



輝け 未来へ 中番校

No one will be left behind



明日は秋分の日、一日一日、秋が深まります。

－ Change (変革) ,Challenge (挑戦) ,Continue (継続) －

めっきり涼しくなりました。保護者の皆様、そう思われませんか。朝の気温が 20℃を下回ることがあります。秋が日毎に深まっています。明日は二十四節気の一つ「秋分(しゅうぶん)」です。太陽が真東から登って真西に沈む、昼と夜の長さがほぼ同じになる頃と言われますが、正確に同じになるのは数日後のようです。また、古代中国では「龍淵に潜む(りゅうふちにひそむ)」と説かれます。少し調べてみると、龍は、「春分に天に昇り、秋分に淵に潜む」と言われているようです。つまり、春分に現れ、秋分にかくれる水の神と考えられたようです。稲を育てるために目覚めて雨を降らせ、水田を潤し、稲の収穫の時期に、その役割を終えたように淵に潜むというような意味のようです。龍は、私たちの一年の糧である稲の生育を左右する神様だったのかも知れませんね。

さて、先週末から今週は台風一過となりました。幸いこの辺りでは大きな被害もなくよかったと思います。九州の方では、やはり直撃であった為、被害もありました。このような自然災害に見舞われる度に、自然の力の凄まじさを思い知らされます。日本は災害大国と言われます。相手は自然です。無くすことができればそれに越したことはありませんが、残念ながら災害を無くすことはできません。私達は、この自然災害と向き合い、生きていくしかないのだと思います。そのような状況では、「減災」の考え方が大変重要です。いかに被害を少なくするか、いかに危険を回避するか、ということです。その為に、どうすればいいのか、何をすればいいのでしょうか。一つは、備えること、二つは、被害をできるだけ少なくすることだと考えます。今後もいつ、どこで、どのような自然災害が起こるか分かり

ません。しっかりと対応できる力をつけていきたいものです。最近の台風情報を見るにつけ、気象情報の多さ、豊かさ、正確さ、便利さには、本当に驚かされます。技術の進歩は目覚ましいものです。このような情報をしっかりと収集し、早目早目の対応をしていくことが大切であると思います。

また、今週の朝会では、子供達に「あしへそはいこ」の話をしました。「あしへそはいこ」とは、あ：あいさつ、し：姿勢、へ：返事、そ：掃除

は：履物揃え、い：椅子入れ、こ：言葉使いのことです。これらは、日々、気を付けたい習慣です。その具体は、あいさつは、自分から気持ちのいい明るい声で。姿勢は、PPG(ピン・ピタ・ゲー)、背筋ピン!足裏ピタ!机とお腹はグーだけ離す!返事は、名前を呼ばれたらまず大きな声で「はい!」。掃除は、道具の後片付けが大事!履物は、踵を揃え、所定の位置に!椅子入れは、席から離れる時は必ず入れる。言葉使いは丁寧に!ということです。気持ちのいい習慣は周りにも影響します。その気持ちよさは必ず伝わっていきます。そんな清々しい空気の流れを生み出したいものです。特に、「言葉使い」です。「自分の周りの環境は自分の使う言葉が作る」という思いがします。酷い、荒い、醜い言葉は、よくない環境を呼び込みます。逆に、きれいな、丁寧な、美しい言葉は、穏やかな環境を呼び込みます。こんな言葉があります。「習慣を変えれば行動が変わり、行動が変われば態度が変わる。態度が変われば心が変わる。そして、人生が変わっていく。」正に「習慣は、人生を変える。」というのです。

来週は、いよいよ5年生の自然学校、続いて6年生の修学旅行、中番フェスティバル等、2学期の教育活動も留まることなく進んでいきます。今後もコロナ禍における様々な対応について、保護者の皆様のご理解とご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。中番小学校は、子供達、保護者の皆様、地域の皆様と相互に連携を深め、児童にとって、「明日も行きたい!学びたい!学校」を目指し、日々の取り組みを充実させ、共に歩んでいきたいと願っております。